



ホームページ <http://higashimurayama-waseda.jp/>

平成30年5月12日発行  
発行責任者：大内 一 男  
編集長：山本 岩 男  
編集者：小菅・滝来（京）・藤井

## 第102回市民雑学講座のご案内

### 演題：認知症の時代を生きる

講師：高橋龍太郎氏・多摩平の森の病院 院長

東京都健康長寿医療センター 前副所長

日時：6月9日（土曜日）15:30-17:30（開場 15:00）

会場：東村山駅西口ワンズタワー2階 サンパルネ・コンベンションホール

「2025年には高齢者の5人に1人が認知症」、そんな統計が示す今日的課題です。高橋先生は東北、都内等の医療・介護支援機関との連携を通じ高齢者及び介護従事者に寄り添うケアの現場経験者です。2013年9月開催の東京都主催「認知症シンポジウム」で「認知症の予防」と題し基調講演をされました。2017年2月NHKテレビ番組「視点・論点」で入浴死及び老年病専門医として出演されました。高橋先生は老人性認知症療養病棟も備える病院の院長です。日本を含む各国での「家庭における高齢者の役割」の比較調査の結果、日本の高齢者の傾向をご紹介します。認知症の予防には、加齢、性差等、どうにもできない介入困難な事があることを認識する必要はあるが、一方で食事、運動、脳を使う事等の介入可能な事で認知症の予防は可能であると言うのが高橋先生の持論です。さてどんな対策があるのか 高橋先生には熱く語って頂きます。

（高橋講師の主な略歴）

- ・1951年 宮城県仙台市生まれ
- ・1976年 京都大学医学部医学科卒業
- ・東京都老人医療センター（現東京都健康長寿医療センター）内科医長
- ・カナダ Efamol（必須脂肪酸）研究所流動研究員
- ・岩手県沢内村村立病院内科医長、宮城県鶯沢町町立医院院長
- ・東京都老人総合研究所（現東京都健康長寿医療センター研究所）看護学研究室長、研究部長、副所長などを歴任

（主な著書）

- ・高齢者医療とケア『ケアの社会倫理学（川本隆史編）』，有斐閣，2005
- ・老いと上手に付き合う『家庭の医学 第六版』，保健同人社，2008
- ・老人医療と福祉『考える福祉（酒井潔，岡野浩編）』，東洋館出版社，2010

18:00より東村山駅近辺の喫茶店 レストランにて 高橋講師との懇親会を予定しておりますのでご参加下さい。認知症予防、対策についての詳しい情報も得られるでしょう。

（黒田 祐司 記）



## 会からのお知らせ

### ○平成30年6月定例役員会

日時 平成30年6月9日（土）13:00～14:30

場所 サンパルネ・コンベンションホール

15:30から同会場で第102回雑学講座が開催されます。

### ○他稲門会関係

東大和稲門会総会

日時 平成30年5月20日（日） 13:00～18:30

場所 ビッグボックス

参加者 山本 岩男副会長、黒田 祐司幹事が参加します。

## 第 101 回市民雑学講座報告

日時：2018 年 4 月 15 日（日）15:30～17:30

会場：サンパルネ・コンベンションホール

講師：明治大学文学部・落合弘樹教授

### 「西郷隆盛の実像」



西郷隆盛は、日本の近現代史上のみならず日本の歴史上の人物の中でも日本人に人気があり、また魅力に溢れた人物です。それは彼が幕末から明治の初頭にかけて、我が国が新しい時代に向けて歩みはじめた“激動の時代”に果たした役割と功績ばかりでなく、彼の生涯そのものが浮沈に満ちた“激動の人生”だったことによるものと思われる。

今回の雑学講座は、幕末・維新史がご専門の落合弘樹教授をお招きして、「西郷隆盛の実像」について 2 時間たっぷりとお話をいただきました。

落合教授は講座の冒頭で、維新三傑の西郷隆盛、大久保利通、木戸孝允のうち、「西郷隆盛は 5 勝 5 敗の人生だった」と評されて、幕末から明治維新そして明治の政局の節目での西郷隆盛の対応と決断を分かりやすく解説され、また“常に死を意識して生きていた”という西郷隆盛の人生の中での様々な勝負の場面を、講座の全編に散りばめて参加者に語りかけました。

西郷隆盛と名君・島津斉彬との出会いは、それまでの 10 年間、藩の中で出世と縁がなかった西郷のその後の人生を大きく変えるきっかけとなったことは明らかで、斉彬との出会いがなければ、西郷はそのまま“出世しない田舎の武士”で終わっていたと言えます。

落合教授によれば、西郷隆盛は、幕末から明治維新への歴史の流れの中で、王政復古、廃藩置県にかかわる大きな功績などの足跡を残した一方で、島津斉彬を守り切れなかったこと、安政の大獄での失敗、奄美大島への隔離（流謫）、明治六年の政変に敗れたこと、そして西南戦争で亡くなったことと、5 つの敗北を喫しています。しかし 5 回負けても復活する、それこそが西郷の魅力であり長く語り継がれる理由だそうです。

講座は、幕末から明治維新後までの歴史の流れを一気に駆け抜けていきましたが、下記など講座を聴いた参加者がそれぞれに記憶と記録にとどめておきたい内容に満ちた 2 時間でした。

- ◆ 篤姫の輿入れについて、島津藩の側からの働きかけによるといわれているが、幕府の方から薩摩の女は丈夫だと働きかけがあったと考えられる。
- ◆ 徳川慶喜は幕府の支配体制が、すでに“老朽化したハード”であることを自覚していた。
- ◆ 江戸から東京を首都にして繁栄させていく構想を西郷は持っていた、と考えられる。
- ◆ 西南戦争は西郷の意志に基づかないで勃発してしまった。
- ◆ 上野の西郷像があるところは上野戦争のあった場所、犠牲者の鎮魂の意味もあり、軍服姿ではないのではないのか。

そして落合教授の講座は、「西郷隆盛は時として偶像化されて語られることがあるが、明治の時代に人々が西郷に期待したものは大きかった」という内容で締めくくられました。

今年が明治維新から 150 年の大きな節目の年です。「降る雪や明治は遠くなりなけり」（句集「長子」に所収）は、俳人・中村草田男が 80 年以上も前に作った句です。江戸の幕末から明治、大正、昭和そして平成と時代は変わり、その平成も 31 年の半ばで新しい元号になります。

私たちが西郷隆盛の人生から学ぶものは、例えば「10 年出世しなくても諦めるな！」「人との出会いを大切に、その出会いをその後の自身の人生に生かす」「さまざまな場面で、人のためにできることは何かを考え、実際に行動に移す」などいくつもあります。

落合教授の講座では、西郷隆盛の実像を軸に、あの“激動の時代”に新しい時代の礎を築くために奔走した日本史を飾る多くの人物が生き生きと登場していました。

今回の雑学講座に参加した会員や市民は 150 名を超え、熱心にメモをとる人の姿もたくさんありました。講座を聴いてさらに興味の湧いた方は、この機会に「明治国家と士族」「幕末維新の個性 4 西郷隆盛と士族」「敗者の日本史 18 西南戦争と西郷隆盛」（以上、吉川弘文館）や「秩禄処分～明治維新と武家の解体」（講談社学術文庫）などの先生の著作を紐解いて内容を深めてはいかがでしょうか。又、落合教授は春から早稲田大学エクステンションセンター中野校において「西郷隆盛の実像」を担当、秋には「西郷隆盛とその時代」も担当される予定です。

（荒巻 優之 記 野中 昭夫 写真）



来場者数 154 名（市民：114 名、会員 40 名）

会員・ご家族出席者 以下 40 名（敬称略）

青山 稔、阿部 茂、荒巻 優之、安藤 利雄、石井 真子、石井 光典、市川 彰彦、出田 邦博、伊吹 史郎  
 江藤 昌明、大内 一男、岡田 一郎、風間 和夫、加藤 正俊、上町 弓子、倉田 哲也、紅松 容子  
 黒田 祐司、小亀 輝雄、小菅 宏、清水 聡、高瀬 朋美、高橋 鶴次郎、高橋 文子、滝川 桜子  
 滝来 洋二、戸田 志郎、富澤 文雄、富澤夫人、中村 靖、南湖 修一、野中 昭夫、野村 茂樹  
 馬場 可修、藤井 省、三宅 良太、森本 吏、安田 忠治、山本 岩男、吉田 勝

### 野外の小宴・お花見会開催！！

今春はシーズンインするや、桜の開花予測が全国的に早いと報じられるようになったことで、当初は当会唯一の野外イベント「お花見会」の開催時期には既に葉桜になるのではと一抹の不安が募りました。初めて「降雨であれば翌日に順延」の企画でしたが、予定通りに年度末の 3 月 31 日、4 年振りの会場になった狭山公園・風の広場で開催されました。

花見会場の場所の確保には戸田が、会場設営には戸田、山本、岡田の 3 氏が、また全ての買い物は青山、滝川（桜）両氏に担っていただきました。

31 日からは七十二候「雷乃発声」（かみなりすなわちこえをはつす）といいますが、当日は 1 週間前からの予報通りに朝からお花見日和の晴天に恵まれました。ソメイヨシノの花の満開の木の下に参加者の一番乗りは毎回続けて参加されている土橋さんで、青葉町から遠路バスと電車を乗り継いで参加されました。

会の進行係は野村さん。11 時の大内会長の開会挨拶と乾杯の発声時には 22 名の老若男女が集まりました。会から用意した飲み物やおつまみのほかに、手作りの料理や、ワインほか各種の酒の差し入れがあり大いに盛り上がりました。

昼過ぎには市川（彰）さんのオカリナ演奏で、「北国の春」など春のなじみ歌 3 曲が紹介され、お酒を酌み交わしながら、また口ずさみながら聞き入りました。

車座で、それぞれに好みの酒を楽しみながら談ずる話題も健康談義あり、早稲田の往時の感懐あり、はたまた早稲田スポーツの興隆奇策など広範にわたりました。10 月の雑学講座の講師に招聘する小倉純二氏（昭 37 政経卒、日本サッカー協会最高顧問）の広報活動や市役所等の対応策なども酒席の話題になりました。

交流や歓談も満ち足りた頃合いに市川さんのハーモニカ伴奏による「東村山稲門会の歌」、続く校歌「都の西北」を両歌の 1 番のみを全員で斉唱しました。立つ鳥跡を濁さずを実践してゴミ等の分別や後始末を終えた後に東村山稲門会旗を囲んで参加者の記念撮影を行いました。最後は山本副会長の一本絞めで楽しんだ春の宴を閉じ、定刻の午後 2 時には名残惜しくも会場を後にしました。

これまで、雨にたたられたり、葉桜花見の時もありましたが、今年の「お花見会」は好天候と桜の花の満開のなかで行われ、明日からの活力をもらえた 3 時間となりました。早朝からそれぞれの担当を担った幹事諸氏や差し入れ支援者に心から感謝申し上げます。



参加者 下記 22 名（敬称略）

青山 稔、阿部 茂、市川 彰彦、一色 泰久、大内 一男、大森 平八郎  
 岡田 一郎、黒田 祐司、黒田夫人、小菅 宏、高橋 正夫、高柳 剛  
 滝川 桜子、滝来 京子、滝来 洋二、土橋 雄次、當間 昭治、戸田 志郎  
 野村 茂樹、藤井 省、山本 岩男、吉田 勝

（戸田 志郎・岡田 一郎 記 山本 岩男 写真）



## 同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

### 女子会

### 音楽同好会

世話人 女子会 滝川 桜子 TEL 042-394-8187  
 音楽同好会 市川 彰彦 TEL 042-308-8181  
 高橋 文子 TEL 042-449-5018  
 協賛 グローバルサロン英語の会

### 女子会・音楽同好会 例会（合同）のお知らせ ～ 重原眞知子さんを偲んで ～

日時：5月29日（火）11時～15時  
 場所：栄町ふれあいセンター（栄町2-25-5 TEL 042-390-3283）  
 次第：11：00 集合。昼食会から参加の方で会場設営  
 11：30～12：30 昼食会  
 12：45 「偲ぶ会」から参加の方 集合  
 13：00～14：45 「偲ぶ会」



- ・ 三明 円さん（重原さんのお嬢様）が思い出を語りつつ、英詩（W. Wordsworth 「the Daffodils 水仙」）、英文（松尾芭蕉「奥の細道」より平泉を英語に翻訳）を朗読。
- ・ 母娘と一緒に歌った歌を皆さんと合唱：埴生の宿（英語、日本語で）、浜辺の歌。
- ・ 三明様のお話の後は、長年音楽同好会で重原さんが解説してくださってきたドイツの歌から数曲、茶話会を楽しみながら参加者で合唱する予定です。
- ・ 昼食会から参加の方は、お弁当を注文します（1,500円程度で、当日徴収）。また、午後から参加の方も、配布する資料の準備の都合上、5月20日（日）までに、高橋（文）TEL 080-3001-5849 までご連絡ください。メールでも結構です。

☆ 会員と御家族の方は、どなたでもご自由にご参加ください。

（高橋 文子 記）

### ゴルフ同好会

世話人：紅松 喬 TEL 042-393-6924

### 2018年3月度ゴルフ同好会活動報告



3月29日（木）第43回ゴルフ同好会の春のコンペが西武園ゴルフ場にて開催された。通常は上旬に行く所今回は下旬に行ったが、この日程変更が奏功し、晴天に恵まれた。ここ最近雨模様を心配する天気だったが、今年はそのうっぷんを晴らす様な素晴らしい天気に加え、早まった桜の満開日と重なり素晴らしいゴルフ日和となった。

参加者の皆さんから、ゴルフはともかく綺麗な桜が見られて参加した甲斐があったとのコメントを沢山いただいた。優勝は紅松（喬）、準優勝は野村茂樹さん、3位は登藤央子さんだった。参加者は以下の通り（敬称略）。鍋島 高明、堀田 秀夫、井垣 和太、滝来 洋二、吉田 勝、野村 茂樹、南湖 修一、尾島 敏雄、井垣 研太、紅松 喬、吉田（勝）夫人、登藤 央子、紅松 容子



## ウォーキングの会

世話人 富澤 文雄 TEL 080-5086-8461



### 「忠臣蔵」ゆかりの地も訪ねて新橋から六本木へ 6月6日(水)予定

右の写真のドット線は、今回のウォーキングコースを示しています。JR 新橋駅の SL 広場からまず烏森神社をお参りし、「浅野内匠頭の終焉(切腹)之地」の



碑が立つ田村右京大夫の上屋敷に行きます。その一画には「切腹最中」で有名な新生堂があります。その後、愛宕山の女坂を上り愛宕神社をお参りし、最新の 8K スーパーハイビジョンを体験できる NHK 放送博物館を見学します。愛宕山は、標高 25.7m の東京 23 区で一番高い自然の山です。その後、男坂を下り、直下の愛宕トンネル通り、スペイン大使館等の大使館、泉屋博古館分館のある界隈を散策し、終着地六本木一丁目駅(南北線)に行きます。今回の行程は約 3.3km です。駅近くの高級レストランで昼食をとり解散となります。美術鑑賞に興味のある方は、解散後泉屋博古館分館を訪れるのも良いかもしれません。

日時：6月6日(水) 午前9時 東村山駅高田馬場方面ホーム中程に集合(9時15分に乗車)。

当日、雨天の場合は中止としますが、不明の場合は午前8時まで上記携帯へお問い合わせください。

## ワセスポ応援の会

世話人：富澤 文雄 TEL 080-5086-8461  
大内 一男 TEL 090-4836-5886  
小亀 輝雄 TEL 042-394-6951



### 2018年春季野球早慶戦へのお誘い (6月3日)

2017年秋季リーグはご存知の通り、東大と並ぶ最下位となりました。今春季リーグも4月14日から早立戦を皮きりに始まりましたが、残念ながら0勝2敗と厳しいスタートとなりました。

集合時間：12:00

集合場所：神宮球場第6番ゲート入口

観戦料：¥1500(大人、小人)

雨天中止：問い合わせは当日午前7時より担当富澤まで

懇親会：希望者による懇親会あり

観戦場所：バックネット裏

早立戦を見てきた伊吹さんは兎に角打てないと嘆いていました。3月18日に東伏見で行われた同志社との定期戦で同様な感想を持った方が多いと思います。諸先輩の事情通からも才能ある選手達(小藤、吉澤、加藤、福岡、岸本、檜村等々)が全く伸びていない等の厳しいコメントが届いています。嘆いても物事は進みません。今年にはさらに素晴らしい新人も入ってきています。

今後の奮起を期待しつつ、皆さんの応援でこの現状を打破しようではありませんか。特に、本会も参加者が固定されており、往年のファンと共に新たな人の参加をお願いします。事前に5月30日までに富澤まで上記☎連絡(メール edokko.81426k.ann@gmail.com)も可)を頂ければ、切符の手配及び特等席?を用意します。(富澤 文雄 記)

## 俳句同好会 (稲酔会)

世話人 井垣 和太 TEL 04-2924-2934  
黒田 祐司 TEL 042-397-6434



第97回「稲酔」俳句会は、4月21日(土)14:00~久米川駅傍「丸藤」2階で開催いたしました。

すっかり葉桜と化した街中の桜の木に代わり、米日友好の証と言われるハナミズキが今を盛りと街路樹並木や庭に力強く咲き誇っています。先日の春嵐にも耐えて、日米の体力差を見せつけられた思いがしますがいかがでしょう。

夏の訪れを思わせる暑さの中、参加者は、井垣稲雀、出田麦穂、風間青葉、菊田一平、黒田柿黒、高部糸行、波多野敏治、山口泰山の常連八名。

投句参加が、小亀稲生、八木竜湖、の2名。計10名50句の勉強会でした。

兼題「長閑」(のどか、のどかさ)への挑戦を軸に今回も力作揃いでしたが、互選結果の最高点数獲得句は次号で報告いたします。

次回第98回「稲酔」俳句会は6月16日(土)14:00~「丸藤」2階で開催します。

兼題は「菖蒲」(菖蒲園、菖蒲田、菖蒲池、花菖蒲、あやめ草、他)です。

(稲雀 記)

## グローバルサロン英語の会

世話人：滝川 正義 TEL 042-394-8187  
小亀 輝雄、黒田 祐司、山本 岩男

4月18日(水)市民センターにて第47回の会を開催しました。  
復帰した滝川正義、小亀輝雄の両世話人のスピーチが有りました。

1) 世界の街シリーズ・ウィーン 担当：滝川正義

640年の歴史を誇るハプスブルク家、モーツァルト、ベートーベン等の活躍、美術史、美術館(クリムト)等の紹介

2) Singing The Rose 担当：高橋文子

1979年 映画 The Rose の主題歌、LeAnn Rimes の歌を聞き皆で歌いました。

3) Guest Speaker：宮元祥吏氏 演題「ブルーオーシャン戦略」

既存商品サービスを改良し既存市場でのしごを削る(赤い海の戦略)。既存商品サービスを進化させ新市場を創造する(青い海の戦略)。決定的差は競争するか、避けるか。この戦略は2005年に米国ハーバード大学の2名の研究者が過去の100年を検証調査150の青い海の戦略の成功例を発見し発表した。成功例としてカナダのサーカス団「シルクドゥソレイユ」を紹介。ソニーのウォークマン、散髪業者QBハウスも成功例。

4) 日本の歳時記 4月 お花見 担当：小亀輝雄

奈良時代は花といえば梅(万葉集には桜42首、梅118首)桜に変わったのは平安時代。

山家集 西行の歌 「願わくは花の下にて春死なむそのきさらぎの望月の頃」

812年 嵯峨天皇の宴がお花見の始まり、秀吉の醍醐の花見、江戸時代吉宗が御殿山、飛鳥山等に大量の桜を植樹、庶民の花見を確立した由。上記を英語で紹介された。

5) US Seasonal Event (米国歳時記) その19 4月 夏時間 担当：黒田祐司

3月第2週日曜午前2時に1時間繰上げ、11月第1週日曜午前3時に1時間繰下げ元に戻す習慣。約8ヶ月弱。日本でも米占領軍時代の1948年(昭和23年)の導入、4年後の1952年(昭和27年)に廃止。敗戦直後の疲労困憊と意気消沈、米占領軍の一方的押しつけと理解され嫌悪されたのが理由の様です。数人の会員は覚えている由。

参加者11名(敬称略) 倉田、吉澤(勇)、高橋(正)、高橋(文)、守屋、岡田、宮元  
小亀、滝川(正)、滝川(桜)、黒田

今後の予定：6月13日(水) 14:00-16:30 鍋島高明氏「著名人の投資歴—大隈、福沢、勝ほか」

(黒田 祐司 記)



## 書道同好会

世話人：大森 平八郎  
TEL 042-391-0535



3月31日第20回 参加者6名(敬称略)：  
上(素)、崎山、三宅、宮元夫人、大森夫妻  
前回に篆(でん)、隸(れい)の二書体を「書き方説明図」を付け、基本を学びました。

今回は田代光一氏のご祖父で高名な書家田代秋鶴先生の隸書、大学書道会でご指導いただいた清真会創設者金子清超先生の楷書と同会の現理事長唐松格堂先生の草書を学びました。

1時間20分の練習では三体は無理がありましたので、次回以降は二体とし、当面は隸書と楷書、草書を交互に秋鶴、格堂両先生の書を手本に学んで参りたいと思います。

- 開催日：毎月末日。  
但し、公民館は月曜日が休館の為、月末が月曜日の時は前日(日曜日)
- 開催時間：午後3時40分~5時
- 開催場所：萩山公民館  
(住所：萩山町2-13-1 TEL 042-393-3170)

第22回開催日 5月31日(木曜日)

第23回開催日 6月30日(土曜日)

## 囲碁同好会

世話人：福田 晃  
TEL 042-394-0593  
高橋 鶴次郎  
TEL 042-391-6318



H30年4月21日(土)に第35回東村山稲門会囲碁同好会の大会が行われた。長い間体調をくずされ、お休みをして

いた高鷲さんが久しぶりに参加。大変に嬉しくもあり、何と云って有段者と級位者のそれぞれ2組で実施できたのに安堵した。

大会では、有段者の部で高鷲さんが優勝、級位者では田島さんが優勝(三者同率で時間の都合上アマダクジで決定)。表彰式も済ませ、無事に五時前に終了。次回10月の秋季大会には、さらに腕を磨き多くの方のご参加を期待しています。

<大会参加者 敬称略>

A組：福田(晃)、高鷲、高橋(鶴)、江藤

B組：塩田、青木(淳)、田島、一色

(福田 晃 記)

## パソコン同好会

世話人：小菅 宏 TEL 042-391-0219  
 福田 昇七 TEL 090-9374-8944



**Aクラス** ・ワードの表を使って名刺を多数配置して作成しました。画像を配置して趣味をアピールする名刺が出来ました。また、画像の編集や写真の背景を削除することも挑戦しました。

**Bクラス** ・新たに市販のテキストも利用することになりました。

- ・テキストの中の演習を各自トライして、分からない部分を同好会で確認します。演習の課題はチラシ・ポスターの作成、表を使った実用的な書類、ハガキの宛名面・文面の作成です。その過程でワードの色々なテクニックが習得できます。
- ・クラウドの利用として、グーグルの利用を勉強しました。グーグルのアカウントを持っているとパソコンが壊れた場合でも、出所先でもパソコンが借りることが出来ればメールが可能です。参加者全員がグーグルのアカウント取得を進めています。「クラウド」にもデータを保存することが可能になります。

ご興味のある方、パソコンでお困りの方、パソコンを始める方の見学大歓迎です。

参加者 敬称略 下記の他にシルバー人材センターの講師2名がおります。

- 4月7日(土)：Aクラス 三宅、森本、月森夫人、小菅夫人、一色  
 Bクラス 福田(昇)、滝来(京)、阿部夫人、藤井、小菅(講師)
- 4月21日(土)：Aクラス 森本、月森夫人、小菅夫人  
 Bクラス 福田(昇)、藤井、高橋(正)、前田、小菅(講師)

## テニス同好会

世話人：野村 茂樹 TEL 042-393-7036  
 ：吉田 劭文 TEL 042-397-3293



今月に入り、我々テニス同好会のメンバーに、テニスを暫くの間、出来なくなってしまった負傷者が出ました。テニスプレー中に転んで肩を脱臼したり、身体をひねった拍子に膝を痛めたというアクシデント。テニスはショットが決まれば面白いスポーツ。その醍醐味はネット際に落とされたドロップショットを切り返して、相手の裏を突くショットでポイントを取ったり、ボレーやスマッシュなどをリターンしてポイントを取る事。ショットの原点は走って止まって、打ち易いポイントでラケット振り抜くことです。その為に日頃のランニングや階段の上り下りで足腰を鍛えておくことが大切です。まず下半身を強化し、練習や試合に臨みましょう。コートの中を蝶の様に舞い蜂の様に刺す、これが醍醐味です。怪我をされた方の早期回復を祈ります。

例会実施状況(敬称略)

- 3月28日(水)参加者 9名：市川(彰)夫人、黒田、滝来(京)、田島、富澤、野村、宮元、山口(修)、吉田(劭)
- 4月6日(金)参加者 6名：黒田、滝来(京)、田島、野村、山口(修)、吉田(劭)
- 4月11日(水)参加者 6名：黒田、田島、當間、野村、山口(修)、吉田(劭)
- 4月16日(月)参加者 4名：黒田、田島、野村、山口
- <場所：運動公園及び柳泉園><練習時間：4時間>

## 投 稿

大學関連ニュース

## 「早稲田大学歴史館」3月20日に開館

歴史館では、早稲田大学の歴史(現在・過去・未来)に関する資料や情報を、単なる通史の平板な陳列ではなく、来館者がそれぞれの関心に応じて新たな発見が出来るよう、多様な切り口で提示します。館内は常設展示3エリア(「久遠の理想」「進取の精神」「聳ゆる甕」と企画展示ルームのほか、映像プログラムを視聴できるシアタールーム、早稲田の歴史などを調べることができるリサーチルームにより構成されています。また、早稲田グッズショップやカフェを併設し、楽しいミュージアムを目指しています。皆様も是非お立ち寄り下さい。

(小亀 輝雄 記)



場所：1号館1階  
 (編集部)

同好会等 短期予定表												
同好会・行事	5 月					6 月					世話人 (問合せ先)	
	日	曜	時間	場所	備考	日	曜	時間	場所	備考		
ウォーキングの会	—	—	—	—	—	6	水	9:00	東村山駅上りホーム	—	富澤	042-394-4292
郷土史の会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	阿部	042-332-0298
テニス同好会	9	水	13:00~17:00	運動公園コートC	—	4	月	13:00~17:00	運動公園コートC	—	野村	042-393-7036
	18	金	9:00~13:00	運動公園B・柳泉園D	—	15	金	9:00~13:00	運動公園コートD	—		
	23	水	13:00~17:00	運動公園コートC	—	27	水	11:00~15:00	運動公園コートCA	—		
	30	水	13:00~17:00	運動公園コートA	—	30	土	13:00~17:00	運動公園コートDE	—		
囲碁同好会	—	—	—	—	—	16	土	13:00~17:00	市民センター	—	福田晃	042-394-0593
カラオケ同好会	25	金	17:00~20:00	ビッグエコー東村山店	—	9	土	19:00~21:00	ビッグエコー東村山店	—	南湖	042-390-2287
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
園芸の会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	當間	042-391-6023
麻雀同好会	—	—	—	—	—	24	日	12:30~	サロン「園」	—	阿部	042-332-0298
音楽同好会	29	火	11:00~15:00	栄町ふれあいセンター	—	—	—	—	—	—	市川(彰)	042-308-8181
俳句同好会	—	—	—	—	—	16	土	14:00~	「丸藤」2階	—	井垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	紅松喬	042-393-6924
グローバルサロン 英語の会	9	水	14:00~16:30	市民センター	—	13	水	14:00~16:30	市民センター	—	滝川(正)	042-394-8187
女子会	29	火	11:00~15:00	栄町ふれあいセンター	—	—	—	—	—	—	滝川(桜)	042-394-8187
早稲田スポーツを 応援する会	—	—	—	—	—	3	日	12:00	神宮球場6番ゲート入口	早慶戦	富澤	042-394-4292
書道同好会	31	木	15:40~17:00	萩山公民館	—	30	土	15:40~17:00	萩山公民館	—	大森	042-391-0535
パソコン同好会	5	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	2	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	小菅	042-391-0219
	19	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	16	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会		
旅行会	15/16	火・水	8:50	東村山駅東口ロータリー	日光方面	—	—	—	—	—	吉田勝	042-344-2978
雑学講座	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	黒田	042-397-6434

— :対象月に開催予定無し \* :ニュース編集時点で未定。 詳細は世話人にお問い合わせ下さい。

### 編集後記



○今年の桜は、1週間程度早く咲きましたが、花が咲き始めてから晴天が続き、強風が吹かなかつたので、特別に美しく、思い出深いお花見になりました。4月8日には葉桜になりましたが、その後の新緑の緑がまた格別で、本当に目に染み入る美しさでした。

○「年々歳々花相似たり。歳々年々人同じからず」高校時代に習った漢詩を思い出しました。老いは人間の運命として、誰にでも平等にやってきますが、その中で精いっぱい生きることが大切だと思っています。(山本 岩男 記)

○次号の原稿締め切りは、5月19日(土)です。皆様の投稿をお待ちしています。

送付先 山本 岩男 FAX : 042-391-7976 E-mail : yamamoto.i@jcom.home.ne.jp

### 俳壇

蜜蜂の木箱並べて映の家  
花の夜の開けて平たきイワシ缶  
黒田 柿黒

風光る膝病む妻の第一歩  
告げるべきや黒髪に置く花二枚  
小亀 稻生

春の日やドイツ語才女真知子逝く  
傘寿超えしみじみと観る桜花  
高部 糸行

のどかなり釣り糸垂らし舟をこぎ  
頬白にバードウォッチャー目で騒ぐ  
波多野敏治

シャンソンのもれくる館紫木蓮  
大の字に寝たる日もあり蓮華草  
八木 竜湖

此の三日花散り敷くや清掃婦  
初蝶や正座の客を見て去りぬ  
井垣 稻雀

八国の山燃ゆるが大つつじ  
菖蒲園帰国挨拶初燕  
出田 麦穂

何を為し何遺さんや啄木忌  
辛夷咲く田に牛馬は嘶かず  
風間 青葉

コーヒのゆらく古民家長閑なり  
春の燈や辞書を片手に文を書く